



## 2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 株式会社アルペン 上場取引所 東 名  
 コード番号 3028 URL https://store.alpen-group.jp/corporate  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 敦之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水巻 泰彦 TEL 052-559-0138  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第1四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	58,096	0.7	4,696	681.9	5,131	443.8	3,375	887.5
2020年6月期第1四半期	57,683	6.3	600	—	943	—	341	—

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 3,346百万円 (840.3%) 2020年6月期第1四半期 355百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	86.15	—
2020年6月期第1四半期	8.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第1四半期	184,729	101,444	54.9	2,588.73
2020年6月期	175,734	98,883	56.3	2,523.37

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 101,444百万円 2020年6月期 98,883百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	110,800	△3.5	1,731	△47.4	2,326	△43.2	1,602	△32.4	40.94
通期	230,030	5.5	6,395	54.7	7,500	30.6	3,619	—	92.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外 1社（社名）株式会社ジャパーナ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付情報P. 7「サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	40,488,000株	2020年6月期	40,488,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	1,301,005株	2020年6月期	1,300,957株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	39,187,027株	2020年6月期1Q	40,487,133株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年7月1日～2020年9月30日）における事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大によって急速に悪化した国内景気に持ち直しの動きは見られたものの、依然として状況は厳しく、先行きも不透明な状況となっております。消費環境におきましても、個人消費に一定の回復の動きは見られたものの、感染再拡大などもあり厳しい状況が継続いたしました。

スポーツ用品小売業界におきましては、学校行事や各種スポーツイベントが中止・縮小されるなどの影響を受けることになりましたが、その反面、健康意識の高まりや、生活様式の変化によってスポーツ・アウトドア関連の需要が拡大する場面も見られました。

このような状況のもと、当社グループは、急速に変化している生活様式や消費行動にいち早く対応すべく、自社ECサイトの拡充や自社ポイントプログラムの会員数拡大、デジタルマーケティングの強化など、デジタル領域の強化を進めております。また、パートナーシップ改革として取引先との協業体制をより深め、共同での商品開発や販促活動を進展させているほか、プライベートブランドの刷新など商品面の強化の取組みも継続し、売上の確保に注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染の再拡大や長梅雨などマイナス要因がありましたが、売上高は前年を上回ることであります。

主な商品部門別の概要といたしましては、一般スポーツ用品の既存店売上高は前年実績を下回りました。成長カテゴリーであるキャンプ用品は密を避けて楽しめるレジャーとして伸びが続いたほか、注力領域として強化しているスポーツアパレルも堅調に推移いたしました。一方、外出機会の減少によりシューズの動向が鈍いことや、海水浴場の営業休止により水着・マリレジャー用品が前年を大きく下回るなど、特定のアイテムについては新型コロナウイルスの影響を受け低調な推移となりました。

ゴルフ用品の既存店売上高は前年実績を上回る結果となりました。コロナ禍において密を避けられるスポーツとして注目されている中、人気クラブの新製品発売時の販促強化などの取組みもあり好調な推移が続きました。

利益面につきましては、適切な売価コントロールにより売上総利益率が改善傾向にあることと、販売費および一般管理費につきましても、コロナ禍を契機とした経費水準の見直しにより全体的に抑制されたことで、営業利益は前年を大きく上回る結果となりました。

店舗の出退店の状況につきましては、「アルペン」1店舗、「スポーツデポ」1店舗、「その他」1店舗を出店し、「アルペン」1店舗、「スポーツデポ」1店舗、「ゴルフ5」2店舗を閉鎖した結果、当第1四半期連結会計期間末の国内店舗数は「アルペン」51店舗、「スポーツデポ」144店舗、「ゴルフ5」194店舗、「その他」2店舗の計391店舗となり、売場面積は120坪増加し、248,097坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高58,096百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益4,696百万円（前年同期比681.9%増）、経常利益5,131百万円（前年同期比443.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,375百万円（前年同期比887.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8,995百万円増加し、184,729百万円となりました。

主な要因は、受取手形及び売掛金が減少した一方、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,434百万円増加し、83,285百万円となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ2,560百万円増加し、101,444百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月6日の「2020年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,332	32,051
受取手形及び売掛金	8,597	7,578
商品及び製品	63,602	62,948
その他	3,940	3,557
貸倒引当金	△66	△66
流動資産合計	96,407	106,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	76,679	77,108
減価償却累計額	△54,676	△55,091
建物及び構築物（純額）	22,002	22,017
その他	33,739	33,288
減価償却累計額	△12,156	△12,069
その他（純額）	21,582	21,219
有形固定資産合計	43,585	43,236
無形固定資産	4,290	4,434
投資その他の資産		
差入保証金	18,791	18,371
その他	15,647	15,619
減価償却累計額	△2,922	△2,935
その他（純額）	12,724	12,683
貸倒引当金	△65	△65
投資その他の資産合計	31,450	30,989
固定資産合計	79,326	78,660
資産合計	175,734	184,729

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,852	34,351
引当金	2,123	2,315
その他	16,623	17,296
流動負債合計	45,599	53,963
固定負債		
長期借入金	21,600	20,100
引当金	1,018	1,008
退職給付に係る負債	196	185
その他	8,435	8,027
固定負債合計	31,251	29,321
負債合計	76,850	83,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,626	21,626
利益剰余金	64,671	67,261
自己株式	△2,484	△2,484
株主資本合計	98,975	101,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57	61
繰延ヘッジ損益	32	10
為替換算調整勘定	△1	△32
退職給付に係る調整累計額	△180	△161
その他の包括利益累計額合計	△92	△121
純資産合計	98,883	101,444
負債純資産合計	175,734	184,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	57,683	58,096
売上原価	35,338	33,334
売上総利益	22,344	24,761
販売費及び一般管理費	21,743	20,065
営業利益	600	4,696
営業外収益		
不動産賃貸料	198	254
協賛金収入	35	131
その他	263	235
営業外収益合計	498	622
営業外費用		
支払利息	42	41
不動産賃貸費用	106	141
その他	6	4
営業外費用合計	155	186
経常利益	943	5,131
特別利益		
固定資産売却益	83	0
特別利益合計	83	0
特別損失		
固定資産除売却損	112	11
店舗閉鎖損失	65	199
その他	3	24
特別損失合計	180	235
税金等調整前四半期純利益	846	4,897
法人税、住民税及び事業税	504	1,521
法人税等合計	504	1,521
四半期純利益	341	3,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	341	3,375

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益	341	3,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	4
繰延ヘッジ損益	18	△22
為替換算調整勘定	△40	△30
退職給付に係る調整額	33	19
その他の包括利益合計	14	△29
四半期包括利益	355	3,346
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	355	3,346
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。